

鳥取県経済 10月の動き

概況

県内の経済活動は、個人消費では、新車販売台数はエコカー減税の効果もあり前年を上回ったが、大型小売店販売額は、消費者の節約志向が高く前年を下回る状態が続いている。建設関係は、公共工事は緊急経済対策の補正予算により前年を上回り、住宅着工も前年割れの状況が続いていたが、10ヶ月ぶりに前年を上回った。生産活動は一部に持ち直しの動きが見られ、雇用情勢は単月では若干改善したものの依然として厳しさが続いており、総じて県内の景気は低水準で推移している。

生産活動では、鉱工業生産指数は前月比（季節調整済）が7ヶ月ぶりに低下したが、前年比（原指数）では3ヶ月連続で前年を上回った。個人消費では、自動車販売が4ヶ月連続で前年を上回り、スーパー売上高（店舗調整後）は2ヶ月連続で上昇し、ホームセンターも2ヶ月ぶりに、家電量販店は2ヶ月連続で前年を上回ったが、百貨店売上高は19ヶ月連続で前年割れとなった。建設関係では、公共工事の請負金額が3ヶ月連続で前年を上回り、住宅着工戸数も10ヶ月ぶりに前年を上回った。

生産活動をみると、鉱工業生産指数（季調済）は、プラスチック製品やパルプ・紙・紙加工品などが上昇したが、食料費・たばこや電気機械などが低下し、前月比1.1%低下の98.7となり、7ヶ月ぶりに前月を下回った。出荷指数は、食料品・たばこや電気機械などが低下したが、パルプ・紙・紙加工品や繊維、金属製品などが上昇し、同3.5%上昇の91.4となり、5ヶ月連続で前月を上回った。在庫指数は、鉄鋼や電子部品・デバイスなどが低下したが、電気機械や一般機械、プラスチック製品などが上昇し、同5.5%上昇の101.8となり、2ヶ月連続で前月を上回った。

建設では、公共工事の請負金額は、市町村は前年を下回ったが、国と県などは前年を上回り、全体でも3ヶ月連続で前年を上回った（前年比10.5%増）。新設住宅着工戸数は、持家が13ヶ月ぶりに前年を上回り、貸家も2ヶ月連続で前年を上回ったことから、全体でも254戸（同10.0%増）と10ヶ月ぶりに前年を上回った。

個人消費では、ホームセンターは前年比1.3%増と2ヶ月ぶりに前年を上回り、スーパーは同5.2%増、家電量販店も同8.1%増とともに2ヶ月連続で前年を上回ったが、百貨店売上高は同10.3%減と19ヶ月連続で、前年を下回った。自動車販売は、乗用車が5ヶ月連続で、軽自動車も2ヶ月ぶりに前年を上回り、総数では18.7%増と4ヶ月連続で前年を上回った。

企業倒産は、件数が5件（前年比150.0%増）と7ヶ月ぶりに、負債総額も5億56百万円（同327.7%増）と9ヶ月ぶりに前年を上回った。

雇用情勢は、新規求職者数が2ヶ月ぶりに前年比増加したが、新規求人数は25ヶ月連続で前年を下回った。新規求人倍率は0.93倍（前月0.88倍）で前月比0.05ポイント上昇し、有効求人倍率は0.51倍（前月0.48倍）で0.03ポイント上昇し、9ヶ月ぶりに0.5倍台となった。

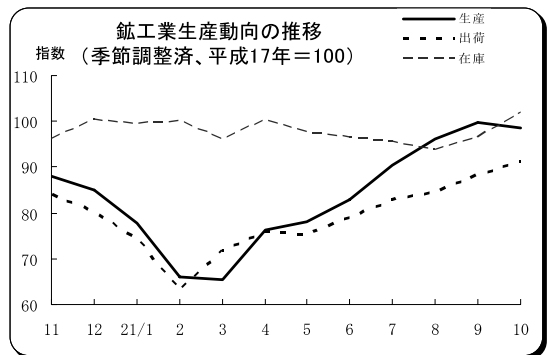
生 産

【鉱工業生産動向】

10月の鉱工業生産動向では、季節調整済の生産指数は、プラスチック製品やパルプ・紙・紙加工品などが上昇したが、食料品・たばこや電気機械などが低下し、前月比1.1%低下の98.7となり、7ヶ月ぶりに前月を下回った。出荷指数は、食料品・たばこや電気機械などが低下したが、パルプ・紙・紙加工品や繊維、金属製品などが上昇し、同3.5%上昇の91.4となり、5ヶ月連続で前月を上回った。在庫指数は、鉄鋼や電子部品・デバイスなどが低下したが、電気機械や一般機械、プラスチック製品などが上昇し、同5.5%上昇の101.8となり、2ヶ月連続で前月を上回った。

原指数（前年比）では、生産指数は、電気機械や電子部品・デバイスなどが低下したが、ゴム製品やパルプ・紙・紙加工品などは上昇し、前年比3.5%上昇の108.1となり、3ヶ月連続で前年を上回った。

出荷指数は、木材・木製品やパルプ・紙・紙加工品などが上昇したが、一般機械や電子部品・デバイスなどが低下し、同0.1%低下の95.6となり13ヶ月連続で前年を下回った。在庫指数は、窯業・土石や金属製品、電子部品・デバイスなどは低下したが、食料品・たばこや電気機械などが上昇し、同2.7%上昇の105.4と6ヶ月ぶりに前年を上回った。



鳥取県業種別鉱工業生産指数 (平成17年=100、前月比・指数は季節調整済、前年比原指数)													全 国 鉱 工 業 生 産 指 数 17年=100	
鉱 工 業		金 属 品	一 般 機 械	電 気 機 械	情 報 通 信 機 械	電 子 部 品 デバイス	窯 業 土 石	プ ラ ス チ ッ ク 製 品	パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品	繊 維	食 料 品 ・ タバコ			
ウエイト	10,000.0	506.7	538.1	1,355.6	1,383.7	1,848.2	518.9	303.8	436.9	425.5	2,011.0			
指 数	前月比	前 年 比												
17年	100.0	▲10.6	▲2.4	▲10.1	4.4	▲16.2	▲24.9	▲35.9	▲4.6	0.3	▲8.8	1.8	1.3	
18年	107.6	7.6	4.0	23.4	5.7	36.6	2.9	▲10.9	▲0.3	3.3	6.4	▲1.3	4.5	
19年	100.2	▲6.9	▲5.4	3.2	▲5.6	▲9.5	6.7	▲34.5	6.7	4.1	▲4.8	▲9.8	2.8	
20年	93.8	▲6.3	▲4.4	▲25.6	6.1	×	▲0.9	▲9.2	▲1.7	▲2.2	▲5.2	1.4	▲3.4	
10	95.1	▲2.5	▲4.7	▲16.1	▲6.8	8.2	×	7.4	▲12.8	3.7	▲13.3	▲16.4	2.0	▲6.6
11	89.1	▲5.5	▲16.3	▲18.2	▲27.9	▲2.3	×	▲13.2	▲17.1	▲7.7	▲25.2	▲11.7	5.8	▲16.5
12	81.8	▲3.5	▲17.3	▲21.8	▲43.0	▲9.1	×	▲26.8	▲14.9	▲17.6	▲27.0	▲10.4	22.1	▲20.7
21.1	78.2	▲8.5	▲24.0	▲18.5	▲32.5	▲11.0	×	▲47.3	▲26.7	3.3	▲31.3	▲17.9	1.0	▲30.9
2	67.8	▲15.0	▲35.8	▲29.7	▲45.4	▲32.3	×	▲54.8	▲22.4	▲8.6	▲33.5	▲19.3	▲2.2	▲38.4
3	66.2	▲0.9	▲31.5	▲44.9	▲53.7	▲25.2	×	▲58.3	▲12.9	▲5.1	▲25.8	▲24.7	2.0	▲34.2
4	76.4	16.6	▲15.9	▲43.3	▲33.7	▲12.3	×	▲52.7	▲26.3	▲15.5	▲12.7	▲32.8	9.6	▲30.7
5	78.2	2.4	▲20.6	▲37.1	▲44.7	▲20.4	×	▲47.0	▲24.1	▲8.0	▲38.0	▲24.8	5.4	▲29.5
6	83.0	6.1	▲10.4	▲25.5	▲35.5	▲10.0	×	▲37.0	▲19.2	▲7.7	▲18.0	▲20.7	18.1	▲23.5
7	90.4	8.9	▲5.7	▲24.9	▲26.2	▲3.9	×	▲21.8	▲15.1	▲18.3	▲14.3	▲15.9	9.4	▲22.7
8	96.2	6.4	3.9	▲21.6	▲30.4	20.9	×	▲19.0	▲4.5	▲4.6	▲18.2	▲14.4	21.6	▲19.0
9	99.8	3.7	2.0	▲15.4	▲16.4	8.0	×	▲14.3	▲4.6	▲27.6	▲6.4	▲18.5	2.4	▲18.4
p 10	98.7	▲1.1	3.5	▲6.4	▲29.6	▲9.6	×	▲19.6	▲2.9	▲3.9	8.6	▲9.1	▲1.5	▲15.1
21年10月の 指数(季節調整済)	98.7	—	—	78.0	74.6	105.3	×	84.1	51.4	99.4	103.0	85.3	90.3	86.1

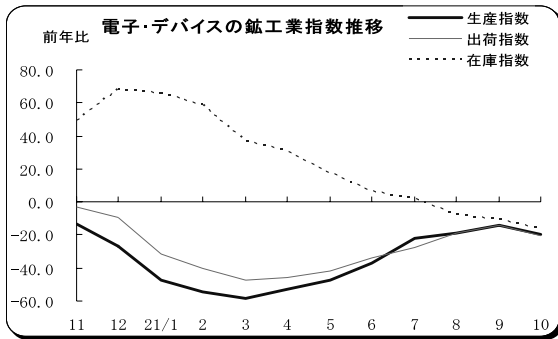
※pは速報値、rは修正値

生 産

【電子部品・デバイス】

～生産指数は12ヶ月連続で低下～

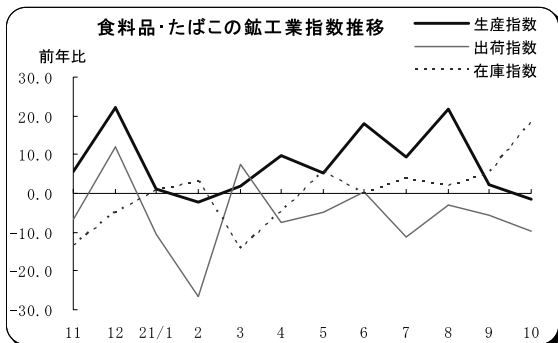
電子部品・デバイスの生産指数（原指数、10月）は、液晶素子（大型液晶素子など）などは上昇したが、電子・通信機器用部分品（プリント回路板など）やその他電子部品（磁性材部品など）などが低下し、前年比19.6%低下の84.8と12ヶ月連続で前年を下回った。出荷指数（原指数）も同20.4%低下の74.6と12ヶ月連続で前年を下回った。在庫指数（原指数）は同16.2%低下の73.1と3ヶ月連続で前年を下回った。



【食料品・たばこ】

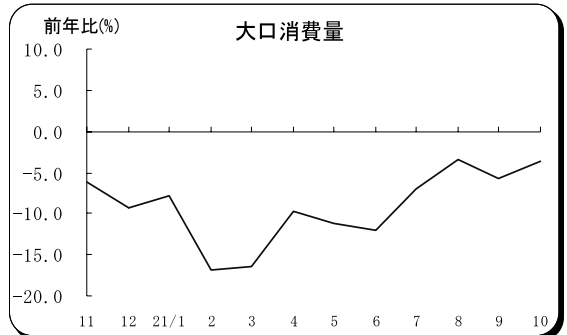
～生産指数は8ヶ月ぶりに低下～

食料品・たばこの生産指数（原指数、10月）は、前年比1.5%低下の97.4と8ヶ月ぶりに前年を下回った。出荷指数（原指数）は同9.7%低下の72.4と4ヶ月連続で前年を下回った。在庫指数（原指数）は同18.3%上昇の110.3と4ヶ月連続で前年を上回った。



【大口電力消費量】12ヶ月連続で減少

10月の大口電力使用量は、鉄鋼（前年比20.1%減）やパルプ・紙（同5.7%減）、主力の機械（同5.3%減）などが減少したことから、全体でも同3.7%減と12ヶ月連続で前年を下回った。

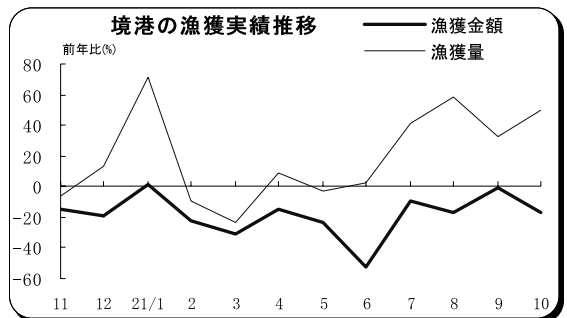


【水産業】漁獲金額は9ヶ月連続で前年割れ

境港の10月の漁獲量は、16,999トン（前年比49.4%増）と5ヶ月連続で前年を上回った。漁獲金額は、12億83百万円（同16.6%減）と9ヶ月連続で前年を下回った。

水揚げを魚種別にみると、主力のアジ2,938トン（同68.0%増）は7ヶ月連続で前年を上回った。サバ9,024トン（同48.7%増）、マイワシ637トン（同25.5倍）も前年を上回った。ウルメイワシ208トン（同68.7%減）は前年を下回り、片ロイワシは0トンで前年同様であった。

9月より解禁となったベニズワイガニは988トン（同14.4%減）であった。



建設

【公共工事】 請負金額は3ヶ月連続で増加

10月の県内の公共工事の受注（西日本建設業保証鳥取支店の保証取扱）は、請負金額が103億18百万円（前年比10.5%増）となり3ヶ月連続で前年を上回り、件数も299件（同21.1%増）と9ヶ月連続で前年を上回った。

請負金額を発注者別にみると、市町村（同24.4%減）は前年比2桁減となったが、国（同28.5%増）、県（同28.6%増）などは前年を上回った。

大型工事は、鳥取大学の第2中央診療棟改修・設備工事（米子市、5億74百万円）、鳥取市の防災無線施設整備工事（鳥取市、2億94百万円）などだった。

公共工事請負金額（平成21年4～10月累計）（単位=億円、%）

発注者別	前年		地区別	前年		工種別	前年	
	金額	増減		金額	増減		金額	増減
国	218.1	▲28.7	鳥取	249.3	0.9	土木	473.0	8.4
独立行政法人等	27.6	▲65.2	八頭	73.5	48.2	建築	91.2	19.2
鳥取県	269.5	▲36.4	倉吉	100.1	▲14.0	電気	34.3	40.4
市町村	130.1	▲3.9	米子	199.7	43.7	管	20.8	▲37.0
その他	9.9	▲39.0	日野	32.8	▲11.6	測・調・設	27.1	92.4
合計	655.3	11.2				その他	8.8	99.4

資料=西日本建設業保証(株)鳥取支店の「公共工事動向」

【住宅着工】 総数は10ヶ月ぶりに増加

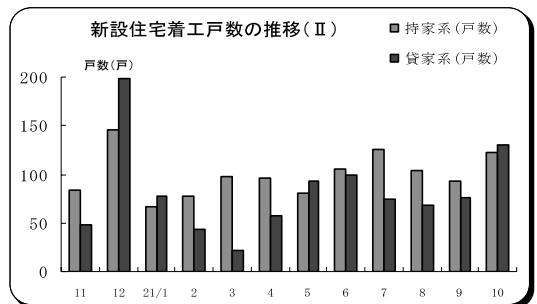
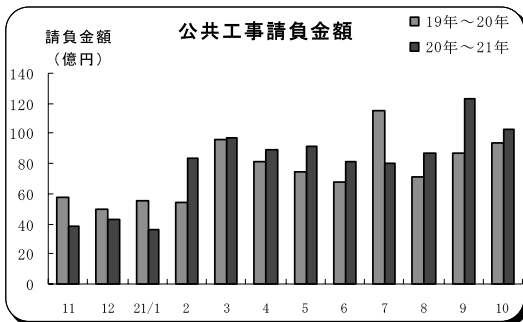
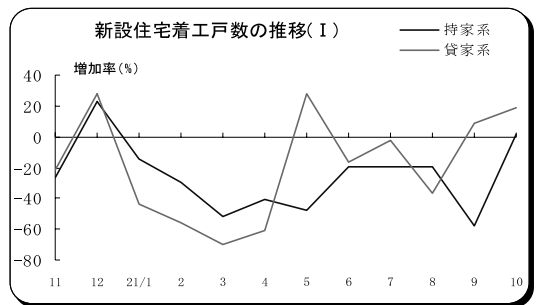
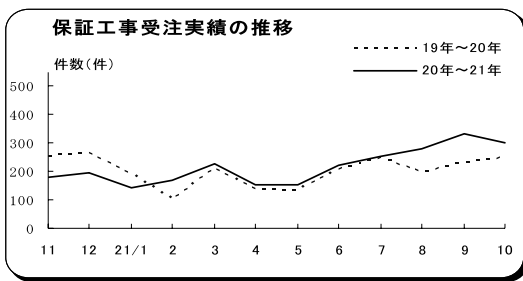
10月の県内の新設住宅着工戸数は、総数では254戸（前年比10.0%増）と10ヶ月ぶりに前年を上回った。

用途別では、分譲住宅が3戸（同70.0%減）と4ヶ月連続で前年を下回ったが、持家が120戸（同8.1%増）と13ヶ月ぶりに、貸家（給与住宅を含む）も131戸（同19.1%増）と2ヶ月連続で前年を上回った。

地区別では、貸家が増加した鳥取市、持家・分譲・貸家とも増加した倉吉市、持家が増加した郡部は総数が前年を上回ったが、貸家と分譲が減少した米子市、持家が減少した境港市は総数が前年を下回った。

地区別新設住宅着工戸数（平成21年10月）（単位=戸、%）

	総数	前年同月比	持家	前年同月比	分譲住宅	前年同月比	貸家	前年同月比
合計	254	10.0	120	8.1	3	▲70.0	131	19.1
鳥取市	126	20.0	43	▲2.3	1	▲80.0	82	46.4
米子市	78	▲7.1	38	18.8	1	▲80.0	39	▲17.0
倉吉市	20	66.7	9	50.0	1	全増	10	66.7
境港市	8	▲11.1	8	▲11.1	0	—	0	—
郡部	22	4.8	22	10.0	0	—	0	全減



消 費

【百貨店売上】 19ヶ月連続で減少

10月の県内3百貨店の売上高は、15億92百万円（前年比10.3%減）と19ヶ月連続で前年を下回った。

品目別にみると、全品目で前年割れとなり、主力の衣料品（同8.0%減）は19ヶ月連続、身回品（同11.4%減）は21ヶ月連続、雑貨（同3.8%減）も14ヶ月連続で前年を下回った。さらに家庭用品（同9.8%減）は5ヶ月連続、食料品（同18.9%減）は12ヶ月連続、食堂・喫茶（同23.6%減）は28ヶ月連続、サービス他（同3.3%減）も3ヶ月連続で前年を下回った。

全国の売上高は前年比10.6%減となり20ヶ月連続、中国地区も9.0%減と28ヶ月連続でともに前年を下回った。

百貨店売上高

（単位=百万円,%）

	21年 10月	前年 同月比
合 計	1,592	▲10.3
衣 料 品	749	▲ 8.0
身 回 品	131	▲11.4
雑 貨	248	▲ 3.8
家 庭 用 品	123	▲ 9.8
食 料 品	283	▲18.9
食 堂・喫 茶	36	▲23.6
サ ー ビ ス 他	22	▲ 3.3

注：単位未満四捨五入

【自動車販売】 4月連続で増加

10月の新車販売台数（軽自動車を含む）は、乗用車が5ヶ月連続で、軽自動車は2ヶ月ぶりに前年を上回り、合計では2,261台（前年比18.7%増）と4ヶ月連続で前年を上回った。

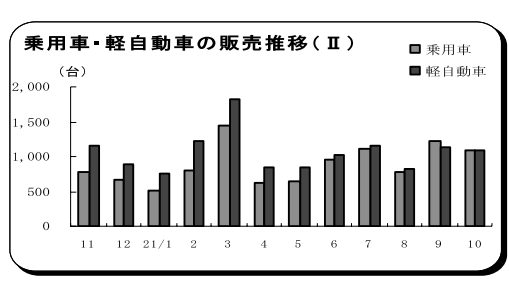
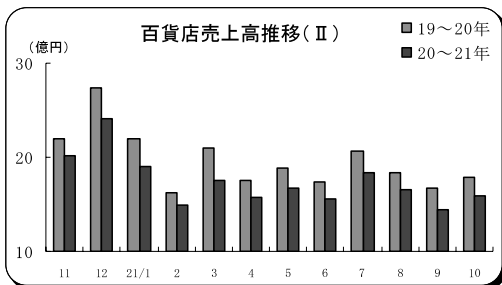
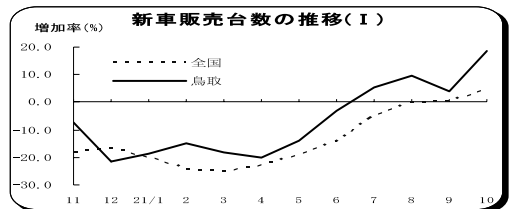
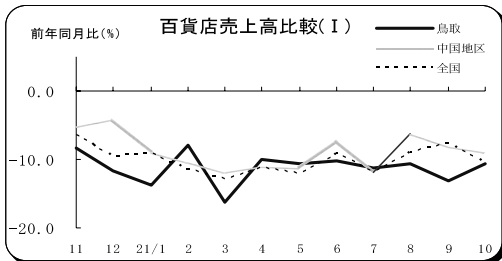
車種別にみると、乗用車は1,087台（同44.4%増）と5ヶ月連続で前年を上回った。内訳は、普通車442台（同49.8%増）、小型車645台（同40.8%増）とともに5ヶ月連続で前年を上回った。貨物車等も91台（同9.6%増）と13ヶ月ぶりに前年を上回った。バスは2台（同50.0%減）と2ヶ月連続で前年割れとなり、軽自動車は1,081台（同1.5%増）と2ヶ月ぶりに前年を上回った。中古車も367台（同19.5%増）と10ヶ月連続で前年を上回った。

自動車販売台数

（単位=台,%）

	21年 10月	前年 同月比
新車合計	2,261	18.7
乗用車	1,087	44.4
普通車	442	49.8
小型車	645	40.8
貨物車等	91	9.6
バス	2	▲50.0
軽自動車	1,081	1.5
中古登録車	367	19.5

資料 = 鳥取県自動車販売店協会



雇 用

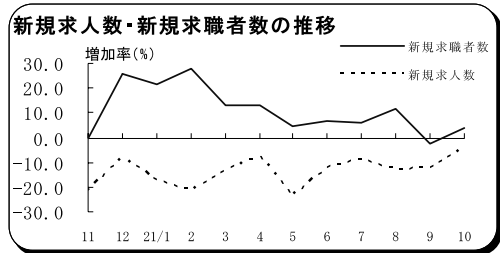
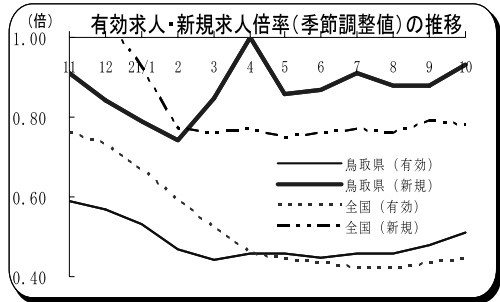
～有効求人倍率は9ヶ月ぶりに0.5倍台～

10月の県内の職業紹介状況をみると、新規求人数は3,730人（前年比4.1%減）で25ヶ月連続で前年を下回り、新規求職者数は3,705人（同3.8%増）で2ヶ月ぶりに前年を上回った。

新規求人倍率（季節調整値）は0.93倍で、前月（0.88倍）より0.05ポイント上昇した。有効求人倍率（季節調整値）は0.51倍で、前月（0.48倍）より0.03ポイント上昇し、9ヶ月ぶりに0.5倍台となった。

新規求人数の一般は2,311人（前年比45人1.9%減）で、業種別ではその他サービス業（同94人33.3%増）などで増加したが、卸・小売業（同65人14.5%減）や建設業（同56人23.5%減）、宿泊・飲食サービス業（同48人30.6%減）などで減少した。パートの新規求人数は1,419人（同116人7.6%減）で、卸・小売業（同52人14.7%減）や複合サービス事業（同19人63.3%減）などで減少した。雇用保険受給者実人員は4,548人（同14.8%増）となり12ヶ月連続で前年を上回った。

雇用調整助成金計画届受理状況（10月、休業対象）も271事業所、5,249人と依然として高止まりしている。



企 業 倒 産

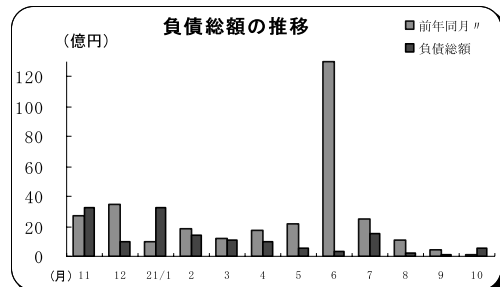
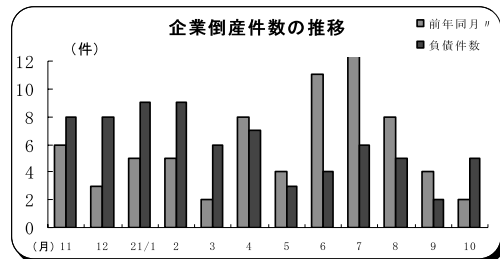
～倒産件数、負債総額とも増加～

10月の県内企業の倒産（東京商工リサーチ鳥取・米子支店調べ、負債総額1千万円以上）は、件数が5件（前年比150.0%増）と7ヶ月ぶりに前年比増加し、負債総額も5億56百万円（同327.7%増）と9ヶ月ぶりに前年を上回った。

前月との比較では、件数は3件（前月比150.0%増）、負債総額も396百万円（同247.5%増）増加した。

業種別では建設業2件、製造業・卸売業・小売業各1件で、原因別では、販売不振4件、既往のシワ寄せ1件で、地区別では、東部3件、中部1件、西部1件だった。

大口倒産（負債総額1億円以上）は1件だった。



10月の主な企業倒産

(金額単位=百万円)

業 種	所在地	負債額	倒産原因
製 造 業	鳥取市	300	販 売 不 振
建 設 業	鳥取市	90	既往のシワ寄せ
小 売 業	米子市	50	販 売 不 振

資料=㈱東京商工リサーチ鳥取・米子支店

国内経済指標

	実質国内総生産(季調済)	機械受注額(船舶・電機を除く)	建設工事受注(50社)	所定外労働時間(製造業)	全百貨店販売額	貿易通関額		外国為替相場(米ドル直物終値)	基準割引率および基準貸付金利	および	長期プライムレート			
						輸出	輸入				実施日	利率	実施日	利率
						億	円				円/ドル	年月日	年%	年月日
17年	2.3	5.6	▲ 1.0	▲ 0.4	▲ 0.5	656,565	569,494	117.48	3. 7. 1	5.50	20. 3.11	2.10		
18年	2.3	2.0	3.3	3.5	▲ 0.7	752,462	673,443	118.92	3.11.14	5.00	20. 5. 9	2.40		
19年	1.8	▲ 3.0	1.6	0.9	▲ 0.7	839,314	731,359	113.12	3.12.30	4.50	20. 6.10	2.45		
20年	r▲3.7	▲ 14.1	▲ 12.3	▲ 6.3	▲ 4.2	810,181	789,548	90.28	4. 4. 1	3.75	20. 7.10	2.40		
10	(10-12) p▲2.7	▲ 15.5	47.2	▲ 9.0	▲ 6.9	69,148	69,900	97.01	4. 7.27	3.25	20. 8. 8	2.25		
11		▲ 27.7	▲ 12.5	▲ 19.4	▲ 6.4	53,235	55,510	95.31	5. 2. 4	2.50	20. 9.10	2.30		
12		▲ 26.8	▲ 27.3	▲ 30.4	▲ 9.6	48,305	52,527	90.28	5. 9.21	1.75	20.10.10	2.35		
21. 1	(1-3) p▲3.1	▲ 39.5	▲ 38.3	▲ 40.7	▲ 9.2	34,804	44,364	89.51	7. 4.14	1.00	20.11.11	2.40		
2		▲ 30.1	▲ 24.9	▲ 50.2	▲ 11.4	35,264	34,437	97.87	7. 9. 8	0.50	21. 1. 9	2.25		
3		▲ 22.2	▲ 37.8	▲ 50.8	▲ 12.9	41,838	41,747	98.31	13. 1. 4	0.50	21. 4.10	2.30		
4	(4-6) p 0.7	▲ 32.8	▲ 25.9	▲ 46.8	▲ 11.3	41,958	41,295	97.67	13. 2.13	0.35	21. 5. 8	2.10		
5		▲ 38.3	▲ 41.9	▲ 42.2	▲ 12.1	40,204	37,235	96.45	13. 3. 1	0.25	21. 7.10	1.90		
6		▲ 29.7	▲ 28.0	▲ 40.5	▲ 9.1	45,995	40,937	95.56	13. 9.19	0.10	21. 8.11	1.95		
7	(7-9) p 0.3	▲ 34.8	▲ 42.8	▲ 34.6	▲ 11.8	48,440	44,665	95.61	18. 7.14	0.40	21. 9.10	1.80		
8		▲ 26.5	▲ 25.2	▲ 28.5	▲ 8.9	45,104	43,288	92.78	19. 2.21	0.75	21.10. 9	1.70		
9		▲ 22.0	▲ 14.0	▲ 24.3	▲ 7.8	51,102	r 45,866	89.76	20.10.31	0.50	21.11.10	1.85		
10		▲ 21.0	▲ 40.1	▲ 19.7	▲ 10.6	53,085	p 45,031	91.11	20.12.19	0.30	21.12.10	1.65		
調査機関	内閣府	国土交通省	厚生労働省	経済産業省	財務省	日本銀行		みずほコーポレート銀行						

pは速報値、rは修正値

※週及改定有

日本銀行の変更に伴うもの

鳥取県経済指標 (1)

	推計人口(注1)	推計世帯数(注1)	景気動向指数			電力消費量				公共工事保証実績		
			先行指数	一致指数	遅行指数	総数	前年比	大口電力	前年比	件数	請負金額	前年比
単位	人	世帯	%			百万kWh	%	百万kWh	%	件	百万円	%
17年	607,012	209,541				3,858.7	1.5	919.4	▲ 0.4	3,461	119,352	▲ 6.2
18年	603,987	212,177				3,912.5	1.4	917.9	▲ 0.2	3,012	109,614	▲ 8.2
19年	599,830	213,383				3,894.2	▲ 0.5	939.9	2.4	2,646	90,600	▲ 17.3
20年	594,915	213,930				3,952.3	1.5	979.9	4.3	2,274	87,650	▲ 3.3
10	594,915	213,930	37.5	12.5	16.7	309.9	▲ 2.5	84.9	1.5	247	9,337	1.2
11	594,763	214,105	12.5	25.0	33.3	303.4	▲ 2.4	75.9	▲ 6.1	180	3,882	▲ 33.7
12	594,661	214,255	12.5	0.0	25.0	309.5	▲ 6.0	73.0	▲ 9.4	197	4,276	▲ 13.1
21. 1	594,437	214,241	6.3	0.0	25.0	355.6	0.0	69.4	▲ 7.8	144	3,648	▲ 34.2
2	594,058	214,214	12.5	12.5	33.3	344.5	▲ 6.7	63.8	▲ 16.8	169	8,356	53.1
3	593,702	214,174	25.0	12.5	33.3	329.0	▲ 6.2	68.7	▲ 16.5	230	9,709	0.7
4	591,611	213,429	37.5	50.0	0.0	312.9	▲ 1.4	70.6	▲ 9.7	155	8,948	10.8
5	591,906	214,588	75.0	68.8	0.0	280.9	▲ 4.9	70.0	▲ 11.2	155	9,090	22.2
6	591,740	214,699	87.5	100.0	60.0	283.0	▲ 5.8	78.0	▲ 12.1	224	8,178	21.5
7	591,550	214,861	87.5	87.5	40.0	319.5	0.6	86.1	▲ 7.0	254	7,966	▲ 30.7
8	591,449	214,986	87.5	100.0	40.0	340.8	▲ 10.8	84.3	▲ 3.5	282	8,695	21.4
9	591,406	215,033	75.0	62.5	20.0	320.8	▲ 6.0	81.3	▲ 5.7	331	12,332	42.2
10	591,150	215,050				299.5	▲ 3.4	81.7	▲ 3.7	299	10,318	10.5
調査機関	鳥取県統計課					中国電力(株)鳥取支店				西日本建設業保証(株)		

注1：年別は10月1日現在、月別は1日現在。

鳥 取 県 経 済 指 標 (2)

	出荷指数 (注1)	在庫指数 (注1)	新 設 住 宅 着 工						百貨店売上高		スーパー売上高 (注2)		
			総 数	前年比	持 家 (分譲を含む)	前年比	貸 家 (給与を含む)	前年比	県内3 百貨店	前年比	県内14社	前年比 (既存店)	
単 位	前 年 比		戸	%	戸	%	戸	%	百万円	%	百万円	%	
17 年	▲ 14.2	▲ 7.9	4,168	▲ 12.4	2,193	15.8	1,975	▲ 31.1	26,246	▲ 2.5	42,939	▲ 3.5	
18 年	▲ 2.4	▲ 6.4	3,908	▲ 6.2	2,231	1.7	1,677	▲ 15.1	25,813	▲ 1.6	40,648	▲ 1.7	
19 年	▲ 6.1	▲ 6.8	3,205	▲ 18.0	1,837	▲ 17.7	1,368	▲ 18.4	24,806	▲ 3.9	41,239	1.5	
20 年	▲ 6.0	▲ 6.6	2,954	▲ 7.8	1,694	▲ 7.8	1,260	▲ 7.9	23,029	▲ 7.2	39,883	▲ 0.7	
21.	10	▲ 5.4	231	▲ 10.8	121	▲ 11.7	110	▲ 9.8	1,770	▲ 8.0	2,895	▲ 13.6	
	11	▲ 15.6	132	▲ 25.0	84	▲ 27.0	48	▲ 21.3	2,017	▲ 8.4	3,324	3.1	
	12	▲ 13.6	344	25.5	145	22.9	199	27.6	2,413	▲ 11.6	3,701	▲ 4.0	
	1	▲ 23.8	143	▲ 32.9	66	▲ 14.3	77	▲ 43.4	1,895	▲ 13.8	3,812	▲ 6.1	
	2	▲ 33.0	121	▲ 42.1	77	▲ 29.4	44	▲ 56.0	1,494	▲ 7.9	2,792	▲ 7.8	
	3	▲ 21.9	▲ 3.4	119	▲ 56.3	98	▲ 51.7	21	▲ 69.6	1,758	▲ 16.6	2,858	▲ 8.7
	4	▲ 17.6	1.2	154	▲ 50.6	96	▲ 40.7	58	▲ 61.3	1,574	▲ 10.3	3,171	▲ 5.7
	5	▲ 21.0	▲ 0.6	174	▲ 24.0	81	▲ 48.1	93	27.4	1,673	▲ 10.9	3,152	▲ 5.5
	6	▲ 9.0	▲ 3.0	206	▲ 17.9	106	▲ 19.1	100	▲ 16.7	1,555	▲ 10.5	2,938	▲ 6.6
	7	▲ 10.7	▲ 2.6	201	▲ 14.1	126	▲ 19.7	75	▲ 2.6	1,829	▲ 11.2	3,793	▲ 6.0
	8	▲ 8.3	▲ 4.4	172	▲ 27.4	104	▲ 19.4	68	▲ 37.0	1,649	▲ 10.6	4,142	▲ 8.2
9	▲ 6.6	▲ 1.0	169	▲ 41.7	93	▲ 57.7	76	8.6	1,454	▲ 12.7	3,571	r 5.2	
10	▲ 0.1	2.7	254	10.0	123	1.7	131	19.1	1,592	▲ 10.3	p 3.0		
調査機関	鳥取県統計課		国 土 交 通 省						当 行	鳥取県統計課			

注1：鳥取県鉱工業指数

注2：スーパー売上高のp(速報値)は中国経済産業局調べ

鳥 取 県 経 済 指 標 (3)

	新 車 販 売				中古車販売		消費者物価指数 ^(注3)		求 人 倍 率		常用雇用指数		
	乗 用 車	前年比	軽自動車	前年比	新規登録	前年比	鳥 取 市	前年比	新 規	有 効	事業所規模 30人以上	前年比	
単 位	台	%	台	%	台	%	17年=100	%	倍 (季節調整済)		17年=100	%	
17 年	14,163	▲ 3.4	15,013	▲ 2.6	5,048	▲ 2.1	100.0	▲ 0.2	1.20	0.77	100.0	11.7	
18 年	12,927	▲ 8.7	15,513	3.3	4,861	▲ 3.7	99.5	▲ 0.5	1.21	0.79	99.2	▲ 0.8	
19 年	11,923	▲ 7.8	14,492	▲ 6.6	4,393	▲ 9.6	99.3	▲ 0.2	1.19	0.75	95.6	▲ 3.6	
20 年	11,091	▲ 7.0	13,613	▲ 6.1	3,859	▲ 12.2	101.2	1.9	1.07	0.67	96.5	0.9	
21.	10	753	▲ 19.6	1,065	▲ 5.7	307	▲ 13.5	102.2	2.7	0.98	0.63	96.8	0.9
	11	773	▲ 22.2	1,148	8.7	287	▲ 21.8	101.4	1.6	0.91	0.59	96.7	1.0
	12	657	▲ 13.2	883	▲ 24.9	287	▲ 3.7	100.6	0.5	0.84	0.57	96.4	0.7
	1	513	▲ 25.2	762	▲ 15.1	221	2.3	100.2	0.1	0.79	0.53	96.7	0.8
	2	804	▲ 24.4	1,217	▲ 5.9	349	19.9	100.3	0.5	0.74	0.47	95.8	▲ 0.2
	3	1,450	▲ 25.8	1,815	▲ 10.3	565	23.1	100.4	0.4	0.85	0.44	93.7	▲ 1.9
	4	634	▲ 26.5	853	▲ 11.3	501	24.3	100.3	0.1	1.00	0.46	96.0	▲ 0.4
	5	640	▲ 14.2	842	▲ 10.5	351	2.0	100.2	▲ 0.9	0.86	0.46	96.3	▲ 0.2
	6	948	5.7	1,021	▲ 5.6	382	8.5	100.1	▲ 1.7	0.87	0.45	96.2	▲ 0.2
	7	1,106	9.6	1,156	4.5	417	16.5	100.0	▲ 2.3	0.91	0.46	95.9	▲ 1.3
	8	780	18.9	820	5.5	299	11.6	99.9	▲ 2.5	0.88	0.46	95.8	▲ 1.3
9	1,225	19.7	1,127	▲ 6.2	349	21.6	100.0	▲ 2.2	0.88	0.48	95.8	▲ 1.2	
10	1,087	44.4	1,081	1.5	367	19.5	100.0	▲ 2.2	0.93	0.51			
調査機関	鳥 取 県 自 動 車 販 売 店 協 会						鳥取県統計課		鳥 取 労 働 局		鳥取県統計課		

注3：生鮮食料品を除く総合

鳥 取 県 経 済 指 標 (4)

単 位	勤労者世帯消費支出 (注1)		常用労働者1人平均月間 現金給与総額 (事業所規模 30人以上)		通関実績 (境税関支署管内)				境 港 漁 獲 実 績				
	円	%	円	%	輸 出	前年比	輸 入	前年比	数 量	前年比	金 額	前年比	
					百万円	%	百万円	%	ト ン	%	百万円	%	
17 年	291,503	3.2	308,546	▲ 0.1	46,906	10.7	46,900	▲ 1.8	95,687	▲17.5	17,967	▲ 2.9	
18 年	298,936	2.5	307,458	▲ 0.3	57,333	22.2	56,199	19.8	103,147	7.8	19,108	6.4	
19 年	293,925	▲ 1.7	304,452	▲ 0.4	73,362	28.0	55,576	▲ 1.1	117,176	13.6	21,183	10.9	
20 年	283,792	▲ 3.4	306,564	▲ 0.3	74,054	0.9	59,373	6.8	107,212	▲ 8.5	20,846	▲ 1.6	
21. 1	10	282,104	2.3	250,866	▲ 1.5	6,249	8.0	3,970	6.1	11,375	▲11.0	1,538	▲13.4
	11	236,131	3.5	262,484	▲ 2.5	4,524	▲31.9	3,165	▲31.1	11,337	▲ 6.1	1,814	▲14.7
	12	289,148	▲ 6.2	566,869	1.7	3,100	▲52.2	3,337	▲23.6	12,606	13.4	1,900	▲19.2
	1	249,474	▲10.8	247,209	▲ 7.6	2,432	▲58.6	2,914	▲37.5	9,694	71.3	1,418	1.8
	2	263,433	▲ 4.8	239,433	▲ 4.6	2,017	▲70.3	1,556	▲64.2	7,403	▲ 9.2	1,286	▲22.7
	3	297,235	▲ 7.8	242,025	▲ 3.5	2,652	▲61.4	2,474	▲43.4	11,304	▲23.3	1,207	▲30.7
	4	326,055	8.8	244,358	▲ 2.9	3,053	▲54.7	2,050	▲51.4	10,569	9.2	1,217	▲14.8
	5	252,517	▲ 8.8	237,232	▲ 6.5	2,657	▲59.5	2,671	▲50.3	8,678	▲ 2.9	1,249	▲22.9
	6	336,300	8.5	376,670	▲10.2	2,907	▲60.5	3,101	▲73.3	6,654	2.2	1,632	▲52.7
	7	297,337	9.9	344,388	▲ 4.1	3,653	▲50.0	2,856	▲31.7	8,565	41.3	1,681	▲ 9.7
	8	301,148	3.0	251,261	▲ 4.0	3,917	▲44.2	3,341	▲33.8	7,333	58.6	887	▲16.8
9	248,832	▲ 7.8	243,615	▲ 1.8	3,586	▲37.1	2,758	▲47.2	9,959	32.2	1,359	▲ 0.6	
10	270,595	▲ 4.1			4,442	▲28.5	2,802	▲29.3	16,999	49.4	1,283	▲16.6	
調査機関	経務省統計局		鳥取県統計課		境 税 関 支 署				(社)境港水産振興協会				

※注1：月平均、農林漁業世帯含む世帯。

鳥 取 県 経 済 指 標 (5)

単 位	鳥取県銀行協会 会員銀行				不 渡 手 形				企 業 倒 産				
	預 金	前年比	貸出金	前年比	枚 数	前年比	金 額	前年比	件 数	前年比	負債総額	前年比	
	億 円	%	億 円	%	枚	%	百万円	%	件	%	百万円	%	
17 年	18,339	0.8	11,688	1.6	432	▲31.1	269	▲60.2	39	▲27.8	11,841	▲18.4	
18 年	18,470	0.7	11,304	▲ 3.3	659	52.5	407	51.1	67	71.8	27,766	134.5	
19 年	18,870	2.2	11,259	▲ 0.4	606	▲ 8.0	482	18.5	52	▲22.4	21,034	▲24.8	
20 年	18,809	▲ 0.3	10,976	▲ 2.5	955	57.6	1,123	133.0	79	51.9	29,159	38.6	
21. 1	10	18,336	▲ 0.3	10,917	▲ 1.7	71	22.4	56	▲ 8.0	2	▲81.8	130	▲97.7
	11	18,638	0.2	10,870	▲ 2.2	29	▲65.5	18	▲62.0	8	33.3	3,265	21.1
	12	18,809	▲ 0.3	10,976	▲ 2.5	89	93.5	70	203.8	8	166.7	922	▲73.5
	1	18,654	▲ 0.1	10,919	▲ 2.1	61	▲23.8	50	10.6	9	80.0	3,199	232.5
	2	18,729	0.6	11,028	▲ 1.1	42	▲44.0	59	14.6	9	80.0	1,402	▲23.0
	3	18,737	0.3	11,196	▲ 0.3	93	132.5	144	273.1	6	200.0	1,075	▲11.4
	4	18,957	2.7	10,965	▲ 0.9	58	23.4	90	56.1	7	▲12.5	965	▲43.9
	5	19,194	2.8	11,145	0.8	17	▲77.9	20	85.3	3	▲25.0	550	▲74.9
	6	19,634	2.9	11,108	1.4	46	▲80.2	32	▲91.0	4	▲63.6	310	▲97.6
	7	19,411	3.2	11,094	1.1	37	▲56.5	41	▲71.2	6	▲57.1	1,510	▲38.4
	8	19,518	3.1	11,080	1.2	45	36.4	43	▲10.5	5	▲37.5	228	▲79.6
9	19,240	4.5	11,015	0.5	55	▲43.3	70	▲35.5	2	▲50.0	160	▲57.9	
10	19,209	4.8	11,004	0.8	43	▲39.4	33	▲41.0	5	150.0	556	327.7	
調査機関	鳥 取 県 銀 行 協 会				県内 (3 市) 手形交換所				(株)東京商工リサーチ鳥取支店				

経 済 日 誌

〃09年10月

鳥 取 県 内

- 5日 鳥取県人事委員会は、民間賃金との格差をなくす目的で職員の月給を0.8%、期末・勤勉手当を0.16ヶ月分引き下げるよう平井知事らへ勧告した。11年連続の引き下げとなる。また課長級以上の管理職手当を0.8%減らすことも求めた。
- 11日 10日から鳥取市で行なわれていた「日本のまつり2009鳥取」が閉幕。3日間の総入場者数は13万人を超え、目標を大きく上回った。
- 15日 鳥取ガスグループは、県内企業初の電気自動車を導入、費用対効果を検証する。
- 16日 平井鳥取県知事は、バイオ産業の研究拠点として、鳥取大学米子キャンパスに整備予定の「とっとりバイオフロンティア」について、計画の一部見直しを指示。事業継続を視野に施設の規模縮小などを検討する。
- 16日 国の文化審議会は、鳥取県智頭町の石谷家住宅を国重要文化財に指定するよう文部科学大臣に答申した。国の重文指定は県内16件目で智頭町では初めて。
- 16日 境港、米子、松江、安来4市の観光協会で作る中海四市観光協会会議と環日本海定期貨客船を運航するDBSクルーズフェリーは、貨客船の予約を観光案内所で受け付ける協定に調印。
- 21日 新型インフルエンザワクチンの優先接種が、鳥取県内でも本格的にスタートし、医療従事者を対象にした接種が始まった。
- 21日 平井鳥取県知事は前原国交相に、民主党政権下で今後の方向性が不透明となった事業の必要性を訴え、山陰道の整備促進と鳥取市の殿ダム建設を要望した。
- 21日 鳥取労働局は、来春の高校卒業予定者の9月末現在の就職内定率は29.4%で前年同期を14.6ポイントも下回り、04年3月並みの低い水準となったと発表。

国内・海外

- 1日 日銀が発表した9月の企業短期経済観測調査（短観）で、企業の景況感を示す業況判断指数（DI）は大企業製造業が前回6月調査と比べ15ポイント上昇のマイナス33となり、2期連続で改善。自動車など中国向けを中心とした輸出がけん引。3ヵ月後の先行きも12ポイント上昇のマイナス21を見込んでいる。
- 1日 国際通貨基金は世界経済見通しを発表、2010年の世界全体の国内総生産成長率は3.1%増とし7月時点から0.6ポイント上方修正。日本は1.7%増と前回予測を据え置き、09年は5.4%減に0.6ポイント上方修正した。
- 2日 総務省は、自治体財政健全化法に基づく財政悪化度の初の判定結果を発表。大阪府泉佐野市など12道府県21市町村が破綻懸念のある財政健全化団体とされた。
- 9日 前原国土交通相は国などが進める全国56のダム事業のうち48ダム事業について事業凍結することを表明した。
- 16日 政府は09年度補正予算の見直しで、経済効果が見込めず無駄が多いとして「アニメの殿堂」など2兆9,259億円程度の事業について執行を停止、予算を削減すると閣議決定した。目標としていた3兆円に近い額を確保した。
- 23日 政府は緊急雇用対策本部を開き、介護施設で働きながら無料で資格を取得できる制度など、来年3月末までに約10万人の雇用の創出や下支え効果があるとした緊急対策をまとめた。
- 26日 第173回臨時国会が召集され、鳩山首相は所信表明演説で、政治主導の新しい政治に転換するため税金の無駄使いなど「戦後行政の大掃除」を行なうと宣言。
- 29日 日本航空は企業再生支援機構に支援を要請。事実上政府管理の下で再建を目指す。